



AES

日本美術教育学会

The Art Education
Society of Japan

日本美術教育学会学会誌

美術教育

No.
291
2008

2008/3/31発行

【目次】

巻頭言:

●神林 恒道 ————— 006

研究論文

【高等学校美術教育における素描指導の一考察—生徒の実態を考慮した段階形式学習方法の実践—】

A Study of the Rough Sketch Lesson in High School Art Education

—The Practice of a Step-Form Learning Method Considered to a Student's Actual State—

●阿部 鉄太郎 ————— 008

【外部の考察—デュシャンと「なぐりがき」における他者性】

Consideration of the Exterior World—“Stranger” in M.Duchamp and the Scribbling of a Child

●佐々木 昌夫 ————— 016

【京都画壇と中井宗太郎—その理念と実践—】

Nakai Sotaro in the Painting Circles of Kyoto—The Theory and Practice of Art Education—

●田野 葉月 ————— 024

【創造的造形活動を期待する教師の援助について】

The Way Teachers Support to Expect Infants to Act Creative Realization

●津田 由加子・保木井 啓史 ————— 030

【百武兼行のロンドンにおける絵画制作について—百武兼行と國澤新九郎—】

A Study on Kaneyuki Hyakutake: Kaneyuki Hyakutake and Shinkurou Kunisawa

●中村 幸子 ————— 038

【構成教育による統合—題材を超えた系統性のある美術科指導計画に関する研究—】

Unify by Kousei as basic education—A study of systematic teaching program of art education over themes—

●藤原 智也 ————— 046

【キュレーションでつなぐ表現と鑑賞 単元「これはコップではない」の実践を通して】

The Interconnection of Art Making and Appreciation through Curation

An Illustration from the Lessons of 《Ce n'est pas une tasse》

●森 弥生・赤木 里香子 ————— 056

【地域プライドを育成する造形活動—題材「ホタルキノコアート」—】

●橋本 忠和 ————— 068

【特別展「mite! おかやま」における鑑賞体験ツアーナビゲートスタッフの養成について】

●廣畑 浩・日野 陽子・上野 行一 ————— 078

【地域の伝統工芸品に愛着をもつ子どもの姿を目指した授業の研究

—岡山県の小学校における備前焼の鑑賞と制作の授業を例として—

●藤井 愛子 ————— 086

【日本海夕日アートプロジェクトの実践—地域性を生かした造形活動として—】

●柳沼 宏寿 ————— 094

実践報告

【視覚のなかのアイデンティティ—〈個〉の表現と〈公〉の表現】

●丹尾 安典 ————— 104

【美術教育から〈学び〉の変革を!】

●佐伯 胖 ————— 112

【美術教育のアイデンティティ—美術文化の相違を超えて—】

●梅澤 啓一・神林 恒道・金子 一夫・田中 晃・萱 のり子 ————— 120

【中井宗太郎と土田麦僊 美術教育の理論と実践をめぐって】

●田野 葉月 ————— 130

【アトリエ・コパンの実践 「A言語」・「B言語」を基軸とする造形活動】

●新妻 健悦 ————— 132

【「粘土場による教育」】

●前嶋 英輝 ————— 134

【「『描く』『つくる』の先をみつめる創作活動の展開】

●平賀 卓也 ————— 136

【キュレーションでつなぐ表現と鑑賞—見て描いた作品を見なおすことが新たな表現に展開する単元学習の提案】

●森 弥生・赤木 里香子 ————— 138

【幼児の鑑賞活動の観察とチャイルド・ヴィジョンを用いた追体験による保育の学び

—見て、考え、表現する創造的保育活動における養護と教育の視点—】

●鳥越 亜矢 ————— 140

【「四季の自然素材を使った造形活動」—地域施設と連携したワークショップ—】

●渡辺 一洋 ————— 142

【総合的な学習の時間において表現力を育成するための学習環境の開発と授業に関する研究】

●横島 三和子・岡田 雅樹 ————— 144

【学校と愛知県美術館の連携—鑑賞学習ワーキンググループの取り組みから—】

●小崎 真・岡島 淑子・高橋 秀治 ————— 146

【表現活動を通じた親育て・子育て—びんの中は、夢いっぱい—】

●杉本 栄子 ————— 148

【抽象表現のためのトレーニング—「感じる目」をやしなう—】

●金子 美里 ————— 150

【「子育て支援施設を利用する0,1,2歳児との絵具遊び・4年間の実践」—保護者と学生の意識変容—】

●森田 ゆかり ————— 152

【「地域プライド」を育成する造形活動—子ども・アーティスト・地域が連携したアートプロジェクト—】

●橋本 忠和 ————— 154

【奥田正造における茶道教育思想の構造について—身体的体得による感性の覚醒をめぐって—】

●布埜 千加子 ————— 156

【『美術表現における『学力』考察—“表現力”を身につけるとは?—】

●上中 良子 ————— 158

【『絵画表現にみられるカラーカテゴリの効果』—中学・高校生の“虹”の表現を中心に—】

●石栗 能子 ————— 160

【『自然を学ぶ—王維の山水画論に関する研究—】

●劉 東紅 ————— 162

【第56回学術研究大会東京大会のまとめ】

●神林 恒道 ————— 164

書評:『芸術療法の理論と実践—美術教育との関わりから—』●梅澤 啓一 ————— 168

私のすすめる一冊:【眼と精神】●大嶋 彰 ————— 169

私のすすめる一冊:【民主主義と教育】●三浦 義行 ————— 170

事務局だより ————— 171

学会会則、学会誌編集規程等、投稿用紙 ————— 172